

# じっくり心をこめて

# スロー フード

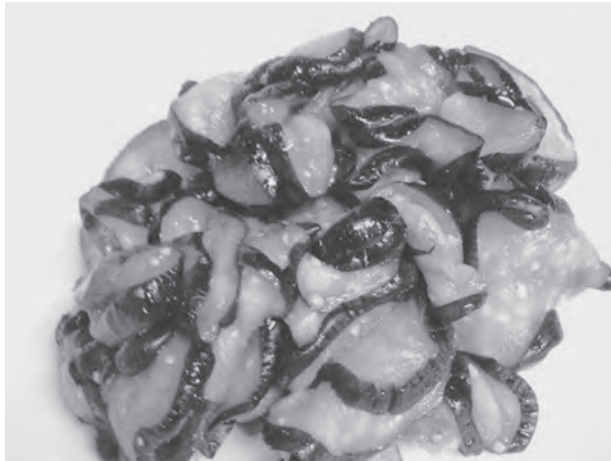
138

## 《今月のご紹介》

関川村食生活改善推進員 の皆さん

### 材 料 (4人分)

- ・なす 2本 ・塩 小さじ2/3 ・削り節 1袋
- 【A】
- ・練りがらし 少々 ・しょうゆ 大さじ2/3
- ・酢 大さじ1



### 作り方

- ① なすはへたを切り落とし、なるべく薄い輪切りにする。塩を振ってもみ、水で洗って水けを絞る。
- ② ボウルに【A】を混ぜ合わせ、なす、削り節の半量を加えて和える。
- ③ 器に盛り、残りの削り節をのせる。

## なすのからし酢和え

辛みが効いた副菜で、食欲がないときなどのご飯のお供にぴったりです!!

## せきかわ文芸

### 俳句・山柳

俳句

竹の子がおまい日かげでおれ日出り  
春雨をまつてるような五月晴れ

大塚 沖正 (下川口)

### 短歌

ユーアイに行く日楽しみとなりし身に  
畑打つ娘に言う無理はするなど

須貝 恵美 (高田)

夕映の宿にと集う友の会  
朝日奈ゆうの歌に酔いつつ

須貝 恵美 (高田)

谷うつぎ花は咲けども実がならず  
里のばあちゃん何んとづくなし

大塚 沖正 (下川口)

突然に部屋の際にあぶら蟬  
此処はおいらの昼寝の場所だ

佐藤 庄七 (愛広苑)

香ばしく甘きかおりにさそわるる  
祭りの夜の蒸気パンよし

渡辺千恵子 (上関)

### 関山俳句の会作品

おぼろ月頼りに歩む野道の香

渡辺しづい

庭に花植えし其の夜の雨の音

渡辺しづい



国際ボランティア学生協会  
IVUSA 通信

### ■最近の活動

#### ◆勉強会を行いました。

今年度の「関川大したもん蛇祭り活性化活動」に向けて、関東・関西で勉強会を行いました。IVUSAは、活動を行う上で、その背景にある社会問題などを学び、理解した上で活動に臨んでいます。

今回の勉強会では、関川村とIVUSAが共に歩んできた歴史や、関川村が抱える問題について学ぶとともに、グループワークを行いました。

グループワークでは、村の長所を用いて、村の抱える問題を解決するためどのように生かせるかを考えました。そこで上がった意見を、いくつか紹介させていただきます。

一、大蛇伝説  
マスコットキャラクターを作る。

二、地酒  
女性向けの地酒を作る。  
地酒フェスティバルを開催する。

三、猫ちくら  
都心展開をする。(猫カフェ・ペットショップ)  
現地限定モデルを作り、村へ呼び込む。



どの意見も村の長所を活かし、どのように村へ呼び込むことができるかということがよく考えられた意見でした。

活動前に2回(計12日間)、4名の学生がインターンシップで関川村を訪れ、調整を行いました。

そして、8月28日(金)から8月31日(月)の4日間、約200名の学生が「えちごせきかわ大したもん蛇まつり」を盛り上げるお手伝いをさせていただきました。学生の沢山の笑顔と元気が届いていたら嬉しいです。



## せきかわ文芸

我が燕仲良く六羽立ちゆけり  
渡辺しづい

俳友の不意の訃報や竹の秋  
渡辺しづい

帰り来て一気に飲み干す麦茶かな  
渡辺しづい

嫁ぎ来し遠きあの日を想いつつ  
渡辺しづい

句碑続くやまびこ通り半夏生  
伊藤 久恵

梅雨明けし山に現わる雲の峰  
伊藤 久恵

海の香をつると啜る酢のもずく  
伊藤 久恵

うぐいすのまだ鳴きしている夏の朝  
伊藤 久恵

世界一くらげの館庄内に  
伊藤 久恵

鮮やかに鉢朝顔の庭染めて  
伊藤 久恵

道の端に何を語るや雀の子  
青木 慶一

遠き日の食糧難や終戦忌  
青木 慶一

夏帽のつらなりバスの観光団  
青木 慶一

炎天の川面鮎釣り人動く  
青木 慶一

小さき庭迷いおるなり梅雨の蝶  
青木 慶一

### せきかわ山柳会作品「雑詠」

底抜けに笑って脳に風を入れ  
平田 千恵

前向きに検討すると議事終る  
平田 千恵

無駄な努力止めて余生をのんびりと  
平田 千恵